

市長定例記者会見資料



令和元年 8 月 26 日	
所 属	疾病対策課
所属長	榎並 隆喜
電 話	06-4869-3053

「学校に行きづらいあなたへ」キャンペーンについて ～若年層に対する自殺予防対策～

1 趣旨

全国的に近年の統計によると小学・中学・高校生の月別自殺者数は、総じて1月・8月・9月に多くなる傾向であり、長期休み明け前後に自殺のリスクが高まることが懸念されています。これを踏まえ、自殺対策基本法に定められている「自殺予防週間（9月10日～16日）」における啓発活動についても、兵庫県下では、8月22日～9月20日に拡大実施することとなっています。また、令和元年度自殺対策白書によると、自殺の原因・動機は、小・中学生では、家庭問題に起因するものが多く、中学生以降になると学校問題が多くなってきています。

このような状況から、若年層の自殺のリスクの高まる9月下旬まで、市内の施設が家庭や学校以外の青少年の居場所となることを多くの人に知ってもらい心がづらい時、適切な相談先につながることで若年層の自殺等のリスクの軽減に努めます。

2 概要

8月22日～9月20日の夏休み明け前後の期間、市HPや市関連SNS、居場所として利用できる施設でポスター掲示等により学校に行きづらい若年層が居場所として利用できる施設を周知します。また、相談先につなげるためのポスターや周囲の人がSOSに気付くことを目的とした講演会の案内チラシも同施設などに設置します。

3 啓発ポスターやチラシなど

- (1) 「学校に行きづらいあなたへ」のA3ポスター（別紙1）
 - (2) 自殺予防週間のA2ポスター（別紙2）
 - (3) 講演会『思春期ころの変化とSOSへの気づき』のA4チラシ（別紙3）
- (1)(2)は同施設などに掲示。(3)は同施設などに設置。

4 居場所として利用できる施設（計26カ所）

- (1) 中央・北図書館
- (2) 各生涯学習プラザ
- (3) 青少年センター（9月1日まで利用可能）
- (4) 各地域総合センター
- (5) 女性センター・トレピエ
- (6) その他協力機関（より愛そのだ～ぼちぼち～、地域共創Lab.、田能文庫、ポノポノプレイス）

以 上



学校に行きづらいあなたへ

地域にはあなたを受け入れる 場所があります

学校に行きづらかったら、
下記の施設に来てください。
あなたの来訪をそっと受け入れます。

※あなたの来訪をあなたの同意なく、学校や保護者に伝えることはありません※

図書館

生涯学習
プラザ

青少年
センター
(9/1まで)

地域総合
センター

尼 崎 市





悲しい

つらい

待っています あなたの声を

助けて

苦しい

こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まもろうよ ところ 0570-064-556

相談対応曜日・時間は 都道府県によって異なります。

SNS相談事業

厚生労働省 SNS相談 検索

電話をかけた所在地の都道府県・政令指定都市が実施している「こころの健康相談電話」等の公的な相談機関につながります。

よりそいホットライン

24時間対応

一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者等に対する総合的な電話窓口です。

フリーダイヤル つなぐ ささえる 0120-279-338

FAXでの相談の方 03-3868-3811

岩手県・宮城県・福島県内からおかけの方 ガイダンスで専門的な対応も選べます。(外国語含む)

フリーダイヤル つなぐ つつむ 0120-279-226

IP電話及びLINE OUTからおかけの方 050-3655-0279

支援情報検索サイト

電話、メール、SNSなど様々な方法の相談窓口をご紹介します。

支援情報検索サイト 検索

みんなで取り組もう いのち支えるゲートキーパー

いつでも だれでも どこでも

変化に気づく

じっくりと耳を傾ける

支援先につなげる

あたたかく見守る

令和元年度 自殺予防週間 9月10日(火)～9月16日(月)

詳しくは 厚生労働省 自殺対策 検索



